



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

平成29年10月4日

本資料の発表をもって解禁

サケの遡上シーズンに合わせ、10月14日（土） 信濃川妙見防災センター（信濃川妙見記念館）を臨時開館

信濃川に設置された妙見堰では、9月下旬から11月にかけて兩岸にある魚道をサケが遡上する様子を観察することができます。

このサケの遡上シーズンに合わせ、10月14日（土）に妙見堰に隣接する信濃川妙見防災センターを臨時開館いたします。

【臨時開館詳細】

日 時：平成29年10月14日（土）9：00～15：00

場 所：新潟県長岡市妙見町29番地 信濃川妙見防災センター

入館料：無料

※信濃川妙見防災センターは、通常、月曜日から金曜日（祝日、振替休日、年末年始を除く。）の9:00から16:30の間、開館しています。

同センターの2階展示室では、妙見堰右岸魚道に設置したカメラの映像をご覧いただくことができる他、信濃川に生息している生物を紹介するパネルや昆虫の標本等、信濃川の自然に対する理解を深めていただけるような展示を行っています。

また、3階展望室からは雄大な信濃川や妙見堰、妙見堰右岸側の魚道を上から観察することができます。

是非ご来館の上、信濃川の自然を学び、勉強の秋を満喫してください。



魚道に設置したカメラの映像
（2階展示室）

同時発表記者クラブ

長岡市記者会、長岡地域記者会
十日町記者クラブ、小出郷新聞、
小千谷新聞、越南タイムス、
FMゆきぐに、エフエム魚沼、業界紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門官 山田 耕治
電話：0258-32-3020（内線216）